

平成25年7月23日
県土整備部河川課

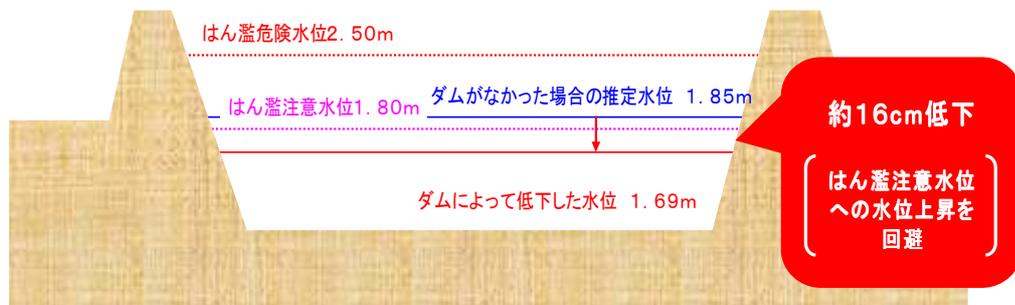
報道関係者各位

前川ダム（上山市・県管理）において防災操作（洪水調節）を実施 上山市街地の前川の水位を下げる効果を発揮しました

梅雨前線に伴う降雨により、県が管理する前川ダム（上山市川口）では、7月22日～23日にかけて、ダム上流の南陽市小岩沢における前川の流量が毎秒5m³に達したことから、河川水位の急激な上昇を防ぐ防災操作（洪水調節）を行い、下流の上山市街地（上山市北町地内）において、水位を約16cm低下させました。

このことにより、同地点における水位が「はん濫注意水位」に達することが回避されました。

北町水位観測所状況（上山市北町地内）



（用語の説明）

- ・ はん濫危険水位（計画高水位）
洪水により、相当の家屋浸水等の被害を生じるはん濫の起こる恐れがある水位
- ・ はん濫注意水位
水害の発生に備えて、水防団が出動する目安になる水位

（問い合わせ先）

県土整備部河川課
課長補佐 竹内晃 TEL 023-630-2686
村山総合支庁建設部山形統合ダム管理課
課長 渡辺謙太郎 TEL 023-631-3526
報道監
県土整備部次長 相田信 TEL023-630-2601